

0712

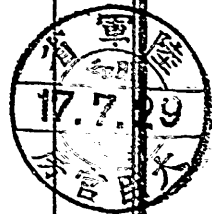
第九

南方軍轄下部隊残置隊、整正理園を規定

支那の動第ニ支那

昭和七年七月二十日

五〇五六



219

第六八三部隊

陸軍

0713

軍事機密

六八三ハ勅第一一六號
南方軍蘇下部隊殘置隊ノ整理ニ關スル規定

昭和十七年七月二十二日
第六八三部隊

六八三イ動第一一六號

南方軍隸下部隊殘置隊ノ整理ニ關スル規定ノ件達

關 係 各 部 隊

南方軍隸下部隊殘置隊ノ整理ニ關スル規定ヲ本冊ノ通定ム

昭和十七年七月二十二日

滿洲第六八三部隊長

(オニ発行部)

0714

南方軍隸下部隊殘置隊整理ニ關スル規定

第一章 總 則

第一條 本規定ハ昭和十七年陸亞機密第二三二三號南方軍隸下航空
部隊ノ殘置人員、器材ノ轉屬ニ關スル件及八〇〇參一第二〇五五
號南方軍隸下部隊殘置隊ノ整理ニ關スル規定ニ基キ南方軍隸下航
空部隊ノ殘置隊ノ整理ニ關シ特ニ必要ナル事項ヲ規定ス
本規定ニ指示セザル事項ハ昭和十五年陸支機密第二五四號ニ據ル
モノトス

第二條 南方軍隸下ノ附表第一ニ據ル部隊ノ殘置隊ハ原所屬部隊ニ
追及スルモノトシ其ノ他ノ部隊ハ第八〇〇部隊ニ轉屬セラルルモ
ノトス

第三條 各航空地區部隊長ハ其ノ指揮下各殘置隊ノ整理ニ關シ之ヲ指導援助シ業務ノ圓滑ナル遂行ヲ圖ルモノトス

第二章 人員

第四條 原所屬部隊ニ追及スベキ殘置隊ノ人員
以下追及人員トハ將校略稱ス

以下全員トシ別ニ示ス

輸送計畫ニ依リ各々其ノ所屬部隊ニ到ルモノトシ其ノ原駐地出發ハ概ネ七月下旬ト豫定ス

但シ入院分（派）遣其ノ他ノ事由ニ依リ當該部隊ト同行シ得ザルモノハ其ノ事由終了後成ルベク速カニ追及スルモノトス

又昭和十七年二月十一日二飛集參總第三八號ニ據リ假編入中ノ氣象要員ハ假編入シアル部隊長ニ於テ成ルベク速カニ原所屬部隊殘

置隊ニ歸還ノ上同行セシムルモノトス

第五條 第二條ニ據リ第八〇〇部隊ニ轉屬セラルル各殘置隊ノ人員ノ轉屬區分附表第二ノ如シ

第六條 追及部隊ニ屬スル者ニシテ七月十三日六八三編第一三六號ニ據ル内地歸還豫定者ニシテ當該部隊ノ現駐地出發迄ニ出發シ得ザル場合ニハ其ノ出發迄ノ宿營給養等ヲ最寄ノ航空部隊ニ依託スルモノトス

前項ノ場合ハ速カニ其ノ旨第六八三部隊長ニ報告スルモノトス

第三章 兵 器

第七條 追及人員ノ携行兵器ハ個人裝備ヲ完備スルノ外三八式歩兵銃ハ各殘置隊ニ保管シアル範圍内ニ於テ又彈藥ハ銃ニ應ズル動員

定數ヲ携行スルコトヲ得

第八條 第二條ニ據リ第八〇〇部隊ニ轉屬スル人員ニハ個人裝備ヲ完備ノ上轉屬スルモノトス

第九條 前二條以外ノ兵器彈藥及燃料ハ一切之ヲ最寄關東軍兵器（自動車）廠、野戰航空修理（補給）廠ニ返納スルモノトス

第四章 經 理

第十條 追及スル殘存隊ノ經理ハ左記各項ニ據ルモノトス

左 記

- 1 豫算ノ整理ハ大連（釜山）港灣出發ノ時トス
- 2 前渡資金ノ決算整理ハ出發迄ニ之ヲ完了スルモノトス
- 3 携行資金ハ大連若クハ釜山港灣出發ノ日ヲ以テ精切り其ノ殘額

ハ新所屬經理部ニ移算スルモノトス

ハ通貨ノ交換ニ關シテハ上陸地兵站機關ノ指示ニ依ルモノトス

ハ殘置家族等ニシテ内地ニ歸還スル場合ノ家族移轉料支給ニ關シ

テハ二飛集經主第二三六號第四十八條ニ據リ第六八三部隊長之

ヲ必要ト認ムル場合ハ殘置隊長ノ指定スル家族（成年以上ノ者

ニ限ル）ニ之ヲ支給セシムルコトヲ得

6. 糧食及被服ノ裝備ハ昭和十六年度陸軍動員計畫令細則ニ據リ被

服ハ夏服トシ鐵帽、防毒面（甲）、防毒覆（人用）ヲ携行セシムル

モノトス

7. 殘置隊ニ於テ保管シアル糧食、被服及諸物品ハ前項ニ充當スル

モノ以外ハ附表第三ニ據リ夫々引繼ク外第六八三部隊經理部ニ

於テ處置ス其ノ細部ハ別ニ指示ス

8. 廢置除ノ使用土地建造物及保管營繕材料ハ其ノ地所在ノ航空關係部隊ニ引繼グモノトス

9. 共有金ハ携行シ共有物品ハ眞ニ已ムヲ得ザルモノノ外携行セザルモノトス

10. 携行セザル共有物品ハ購入又ハ補給當時ノ價格ヲ以テ最寄部隊ニ有償保管轉換又ハ引繼ヲ行ハ最寄部隊ナキ場合或ハ有償保管轉換不能ノモノニ在リテハ第六八三部隊經理部長別ニ之ヲ指示ス

11. 恤兵金ハ第六八三部隊經理部長別ニ返納スルモノトシ恤兵品ハ第一條第八項ニ準シ處置スルモノトス

12 經理關係諸帳簿並ニ書類ハ前第八項ニ準シ各々引繼部隊ニ引繼
スルモノトス

第十一條 他部隊ニ轉屬スル下士官以下ニ對シテハ左記糧食、被服
等ヲ携行セシムルモノトス

左 記

1 携行糧食ハ昭和十六年度陸軍動員計畫令細則附錄(甲)第三百三十
七ニ據リ各人二日分(携帶罐詰肉ハ二個)

2 被服ハ現ニ使用シアルモノ全部(寢具、鐵帽、防毒面(甲)、防毒
覆(人用)ヲ含ム

3 個人食器

第五章 衛 生

第十二條 各殘置隊ノ衛生材料ノ處置ニ關シテハ左記各項ニ據ルモノトス

左記

1. 追及人員ハ夫々個人裝備用衛生材料（醫療囊、繃帶囊、繃帶包、淨水錠）一具（箇）宛携行スルモノトシ之ガ不足敷ハ速カニ第六八三部隊長ニ申請スルモノトス

2. 他部隊ニ轉属スル人員ハ夫々個人裝備用衛生材料（醫療囊、繃帶囊、瓦新治療囊、陰囊包、繃帶包、淨水錠）ヲ一具（箇）宛携行スルモノトシ之ガ不足ハ缺敷ノ儘轉属スルモノトス

3. 各部隊ニ保管中シ衛生材料（醫務室用及前各項ニ依リ携行スベキモノヲ除ク）ハ之ヲ第七三二部隊ニ保管轉換ヲ行フモノトス

々醫務室用衛生材料（藥物消耗品ヲ含ム）ハ附表第四ノ如ク保管
轉換ヲ行フモノトス

前項以外ノ部隊ハ依然最寄陸軍病（分）院ニ保管ヲ依託シ置ク
モノトス

第六章 其ノ他

第十三條 各殘置隊ニ保管シアル陸軍秘密圖書（作戰用地圖ヲ含ム）
ハ一切之ヲ配布ヲ受ケタル部隊ニ返納スルモノトス

第十四條 追及人員ノ輸送ハ第八〇〇部隊ニ於テ之ヲ處理セラル
之ガ爲各殘置隊ノ長ハ輸送人員ヲ速カニ第八〇〇部隊長ニ報告ス
ルト共ニ其ノ寫ヲ一部第六八三部隊長ニ提出スルモノトス

前項人員ハ別ニ示ス日時（細部ハ最寄鐵道機關ト連絡ノ上）ニ夫

々現駐地出發乗船地（大連ト豫定ス）ニ到ルモノトス

第十五條 各殘置隊所有ノ書類、物件ハ極力整理スルモノトシ整理
シ得ザルモノハ成ルベク之ヲ携行シ又重要ナルカ携行シ得ザルモ
ノニアリテハ第八〇〇、第六八三、第七三二部隊若クハ最寄航空
部隊ニ預託スル等ノ處置ヲ講ズルモノトス

第十六條 原所屬部隊ニ追及スル各殘置隊ノ家族ハ逐次之ヲ内地等
ニ歸郷セシムルモノトス

但シ已ムヲ得ザル事故ノ爲歸郷シ得ザル者ニ對シテハ最寄航空部
隊ニ於テ之ガ保護及指導ニ留意シ所要ノ便宜ヲ與ヘ且事故止ミタ
ル後成ルベク速カニ歸還セシムルモノトス

第十七條 各殘置隊ハ前條ニ據リ追及人員（徵集年、役種、階級

特業別ヲ明カニシ同行シ得ザル人員ハ其ノ役種、官、氏名、機置
機關ヲ記ス。並ニ携行、移管、返納、整理、預託等ヲ實施セル兵
器、被服、糧食、物品、材料、共有金品等其ノ品目、員數ヲ第六
八三部隊長ニ二部報告スルモノトス

第十八條 本規定ノ提出（配布）區分附表第五ノ如シ

附表第一

南方軍總下原所屬部隊ニ殘置隊ノ追及スル部隊

第七、第十二飛行國司令部

飛行第一、第十一、第十二、第六十四、第九十八戰隊

第七、第十二航空地區司令部

第十七、第二十一、第二十二、第二十三、第九十四飛行場大隊

附表第二

准士官、下士官、兵轉屬區分表

考	合	第六八三部隊				被轉屬部隊	現所屬部隊	轉屬人員	摘	要
		飛六六	飛一六	准士官	下士官	兵				
		三〇飛大	一	四	五					
		三七飛大	一	四	五					
		五三飛大	一	四	八					
		六七飛大	一	八	一〇					
		一五獨飛	八三獨飛	四	一三					
		三六飛大	八四飛大	五	二六					
		二〇七飛大	八四飛大	一						
		第七三二部隊	一八飛大	二	衛生一					
		三六飛大	八四飛大	三	衛生一					
		十野補	一八飛大	一	衛生一					
	計			四一	九二					

一、本表人員ハ南方軍線下部隊ノ殘置人員トシ各差出部隊ノ現況ニ應シ若干變更スルコトヲ得

二、本表ノ外昭和十七年二月十一日ニ飛集參編第三八號ニ據リ假編入中ノ氣象要員ハ追及スル部隊（第二十一、第二十二、第二十三及第九十四飛行場大隊）ノ所屬ノ者ヲ除キ當該假編入中ノ部隊ニ轉屬スルモノトス

三、本表人員ノ轉屬月日ハ七月二十五日附トス

四、殘置隊長ハ本表轉屬人員ノ役種、特業、徵集年次、階級氏名ヲ速カニ被轉屬部隊長ニ通報スルト共ニ第六八三部隊長ニ報告スルモノトス（分遣、入院等ヲ附記スルモノトス）

兵ハ下士官候補者トス

附表第三

糧食、被服諸物品引繼區分表	
引繼部隊	引繼受部隊
第十二飛行團司令部	第二五八部隊
第十二航空地區司令部	第七十九飛行場大隊
第二十一飛行場大隊	第六十九飛行場大隊
第二十二飛行場大隊	第二百一飛行場大隊
第十七飛行場大隊	第八十六飛行場大隊
第十八飛行場大隊	第三十飛行場不除殘置隊
第二十三飛行場大隊	第七十一飛行場大隊
第九十四飛行場大隊	

附表第四

考 備		差 出 部 隊	
		殘置隊ノ醫務室用衛生材料（藥物消耗品ヲ含ム）保管轉換表	
		第十七飛行場大隊	第三十八飛行場大隊
		第十八飛行場大隊	第八十六飛行場大隊
		引 繼 ヲ 受 ク ル 部 隊	

南方軍線下部餘殘置餘ノ整理ニ關スル規定配布區分表

アジア歴史資料センター